

藝文協だより

第245号

平成29年12月
〒930-0096 富山市舟橋北町7-1
県教育文化会館内
☎(076)441-8635(内線123)

平成29年度 富山県芸術文化協会表彰式

— 第4回富山ひまわり賞贈呈式も併せて挙行 —



平成29年度 芸文協表彰式



第4回富山ひまわり賞贈呈式

平成29年度の芸文協表彰式を、11月2日(木)午前10時30分から、パレブラン高志会館2階カルチャーホールで開催しました。来賓として、磯部賢県生活環境文化部長、室尚志北日本新聞社編集局次長、報道本部長の臨席を得て挙行し、併せて、第4回富山ひまわり賞の贈呈式も行いました。

表彰式は、芸文協と県芸術文化の発展に積極的に協力いただいた方々を顕彰するため、例年11月に挙行しています。今年は、感謝状18名、奨励賞34名(ジュニア奨励賞含む)に表彰状を贈呈しました。(9ページ、およろこびの人々参照)

また、富山ひまわり賞は、ある篤志家の方が平成26年に基金を提供され、洋舞、演劇、舞台技術の分野で将来を嘱望される個人若干名に奨励金とともに贈られます。今年も、今後の更なる活躍が期待される個人に対して贈られる奨励賞が新設され、洋舞の分野で活躍されている、可西舞踊研究所の古井晴香さんと横田ほの華さん、また、演劇の分野で活躍されている、「演人全開 血が滾ってきたぜ！」(えんじんぜんかいか、あまがまがたぎってきたぜ!)主宰の宇野津達也さん(演劇分野で初の受賞)の3名に贈られました。

とやま舞台芸術祭2017 可西晴香プロデュース 洋舞公演
「DEEP IMPRESSIONS」 「カルミナ・ブラーナ」

8月5日(土)、6日(日)の2日間に県高岡文化ホールに於いて可西晴香プロデュースのとやま舞台芸術祭2017 洋舞公演を開催しました。

初日には「DEEP IMPRESSIONS」と題し、可西舞踊研究所の研究生が2部にわたって公演を行いました。第1部では近年の全国舞踊コンクール参加作品の中から代表作12作品を集めた「ダンスコレクション2017」、続く第2部では、日本の伝統芸能に可西舞踊研究所ならではの現代感覚をミックスした10作品を集めた「響きに舞う」を上演しました。

2日目には、プラハ・ボヘミアバレエ団による小作品集と合わせて、カール・オルフ作曲、イヴァンカ・クビツォヴァー演出・振付の「カル



「IN THE RAIN AGAIN」

ミナ・ブラーナ」を上演。

可西舞踊研究所の可西晴香代表が主役を務め、ボヘミアバレエ団及び劇団文芸座団員とともに総勢40名が熱演しました。逃れようにも逃れられない死の運命を表現した「カルミナ・ブラーナ」。人生を謳歌する民衆の前に可西代表演じる黒装束の死神が現れ、彼らを死へと導きます。死神の鬼気迫るソロで舞台が締めくくられると、観客からは盛大な拍手が送られました。

「DEEP IMPRESSIONS」は下記のチェコ・プラハ公演で、「カルミナ・ブラーナ」は第16回モナコ世界演劇祭でも上演されました。



「カルミナ・ブラーナ」

チェコ・プラハ公演及び第16回モナコ世界演劇祭派遣事業

8月15日(火)〜9月1日(金)にかけて、チェコ・プラハでの公演と第16回モナコ世界演劇祭に可西舞踊研究所と劇団文芸座の出演者ら総勢84名を派遣しました。

8月18日(金)のチェコ・プラハのブロードウェイ劇場での公演は、可西舞踊研究所と長く親交を深めてきた



ブロードウェイ劇場での公演

プラハ・ボヘミアバレエ団との合同公演で、同研究所は小品22作品を披露。可憐で華やかなダンスから、日本の伝統芸能に現代感覚をとり入れた創作舞踊まで多彩な演目で観客を魅了しました。

続いての第16回モナコ世界演劇祭は、国際アマチュア演劇連盟が4年に1度開催する世界演劇祭で、富山県は1989年に初めて参加以来、今回で6度目の参加となりました。2001年に富山国際アマチュア演劇祭とモナコ世界演劇祭が友好提携を結んでから密接な関係を築いてきています。

8月24日(木)と26日(土)の両日にモナコの由緒ある劇場、サル・ガルニエで、ボヘミアバレエ団員と可西舞踊研究所、劇団文芸座による「カルミナ・ブラーナ」の公演を行いました。「生」と「死」をテーマにした重厚な舞台に、終演後には総立ちの観客から割れんばかりの拍手が送られました。

また期間中は、国際アマチュア演劇連盟の総会や、劇団文芸座と現地の劇団スタジオ・ド・モナコの姉妹提携20周年を記念した祝賀会なども開催されました。



写真：北日本新聞社提供

ハンガリー・ハイドウナーナーシユ
国際アートキャンプ派遣事業



道畑慎一さん



大野一秀さん

7月17日(月・祝)～8月1日(火)まで、ハンガリー・ハイドウナーナーシユで行われた国際美術キャンプに、洋画家の大野一秀さんと道畑慎一さんを派遣しました。長年交流のあるハンガリー・ハイドウナーナーシユ町長のソーラート・ティボル氏から招へいの要望があり、昨年度に引き続いての派遣となりました。お二人ともハンガリーでの美術キャンプには初めての参加となりました。

期間中はハンガリーやポーランドから参加の作家の方々と寝食を共にしながら制作に励み、大野さんは教会を題材にした3点を、道畑さんは魚をモチーフにした3点を制作されました。キャンプ終盤には全作家の作品を展示した展覧会が開催されました。お二人は異なる表現方法や技法に触れ、参加者と親睦を深めるとともに、今後の創作活動に活かしていきたいとのことでした。

平成29年度〈芸術鑑賞〉洋舞公演
[Noisim 1 WADA ASAKO DANCE COMPANY]

8月11日(金・祝)午後4時より、高周波文化ホール(新湊中央文化会館)に於いて、平成29年度芸術鑑賞洋舞公演を開催しました。

この公演は、りゅうとぴあ新潟市民芸術文化会館を拠点に活動する日本初の劇場専属舞踊団Noisimによる第2部と、和田朝子舞踊研究所の研究生とOB・OGによる第1部で構成されました。

第1部の前半は、和田朝子舞踊研究所の研究生たちが「チャイコフスキー ヴァイオリン協奏曲」他、多彩で華やかなダンスを伸び伸びと踊りました。続く「はだかの王様」では谷桃子舞踊団所属の中村慶潤さんが迫力あるソロダンスを、「闇に輝く星を探せ」では、和田朝子舞踊研究所出身の水島晃太郎さんと伊藤麻菜実さんが研究生たちと共演し、一糸乱れぬ動きを披露しました。そして、昨年度



「チャイコフスキー ヴァイオリン協奏曲」

利賀で開催したとやま舞台芸術祭2016でも喝采を浴びた「金糸雀」最後に見る夢は…」を、柳下規夫さん、下村由理恵さん、檜山和久さん、津田ゆず香さん、そして松理沙さんによる豪華なキャストで上演しました。

第2部では、国内外で活躍する金森謙さんが芸術監督を務めるNoisimの「Painted Desert」(山田



「金糸雀 最後に見る夢は…」

勇氣さん演出振付)を上演しました。富山県出身で和田朝子舞踊研究所OBの中川賢さんをはじめとする8人のダンサーたちの力強く迫力のある動きや、研ぎ澄まされた先進的な感覚で細部まで緻密に作りあげられた質の高い舞台に観客は魅了されました。しなやかな身体のはこびの美しさなど、多彩な魅力とパワーが溢れる舞台に、会場では収まることのない拍手が響きました。

第42回富山県青少年美術展

第42回富山県青少年美術展を9月9日(土)～12日(火)まで富山県民会館美術館・地下展示室・ギャラリーにて開催しました。

絵画、彫刻、工芸、デザイン、書、写真の6部門に、1,489点が寄せられ、入賞・入選作品の1,018点が一堂に展示されました。

9日(土)の開会式は増山理恵さんのフルート演奏から始まり、緑川雅月さん(可西舞踊研究所)の司会で進められ、この美術展に寄せられた富山中部高校3年の伊藤友さんの詩「証(あかし)」が、島彩乃さん(可西舞踊研究所)によって朗読披露されました。開会式後は各部門の展示場で審査員や実行委員による講評が行われ、参加者



開会式



デザイン部門



書部門

は熱心に聞き入っていました。

続いての表彰式は、今井光雄県生活環境文化部長、勢藤和弘日本新聞社取締役編集局長を来賓に迎えて行い、大賞受賞者らには、加藤淳芸文協会会長より賞状と楯が、勢藤局長より北日本ジュニア美術賞・北日本ジュニア美術奨励賞が贈られました。

入賞した主な作品は、下記の県民芸術文化祭2017の生活文化展でも展示されました。

【大賞】受賞者(敬称略)

絵画部門	松田 優希
彫刻部門	川口 明莉
工芸部門	大塚 雄士
デザイン部門	賀来ながら
書部門	澤江 未来
写真部門	島田 侑弥

県民芸術文化祭2017

9月16日(土)～18日(月・祝)に砺波市文化会館で県民芸術文化祭2017が開催されました。

初日のオープニングフェスティバルは県日本舞踊協会による祝儀舞「長唄『君が代 松竹梅』」から始まり、声楽・邦楽、民謡、郷土芸能、洋舞、打楽器演奏、ワールドミュージック、吹奏楽、合唱など、多彩で躍動感溢れるステージで観客を魅了しました。

開会式典では、県部門功労(文化分野)の表彰式が行われ、受賞者に表彰状と記念品が贈られました。(9ページ、およろこびの人々参照)。



国際交流公演(チェコ・プラハ芸術大学舞踊学科)



いけばなと美術作品の展示



お茶会

また、国際交流公演では、チェコ・プラハ芸術大学舞踊学科による小品が上演されました。人間の深い感情を独特の洗練された踊りで表現した作品に観客は興味深く見入っていました。

生活文化展は、県内13流派と一般公募によるいけばなや美術作品の展示(県青少年美術展の作品を含む)、県内3流派によるお茶会が開催され、ステージでは、音楽や舞踊などの華やかで創造性に富んだ公演が行われました。また、富山の文化施設コーナーでは、今年8月にオープンした富山県美術館を中心に県内の文化施設が紹介されました。

とやま舞台芸術祭2017 黒川雅皓プロデュース
「琴・箏・夢幻」

10月8日(日)午後2時より、県利賀芸術公園・利賀大山房に於いて、とやま舞台芸術祭2017黒川雅皓プロデュース「琴・箏・夢幻」を開催しました。

第1部の「鬼女伝説『安達原』」は、奥州安達原の鬼女伝説を題材に、邦楽とモダンバレエ、演劇を融合させた新作舞台で、本公演が初演となりました。脚本・演出に山谷典子さん、作曲に黒川真理さん、振付・演出補佐・主演に可西晴香さんという強力な布陣で制作され、語りにも小泉邦子さん、黒川邦楽院、可西舞踊研究所、劇団文芸座のメンバーが出演しました。妖艶かつ迫力あるステージで、会場は美しく幻想的な雰囲気にも包まれました。



第1部 鬼女伝説「安達原」～語り・箏・洋舞による～



第2部 「日本民謡による組曲」



第3部 組曲 オーバーザレインボーワールド「虹の彼方に」

第2部「箏の響」では、奥田雅楽之さんによる三絃と福田輝久さんによる尺八に、黒川真理さんの箏が加わり、厳かで格式高い「尾上の松」が演奏された他、「日本民謡による組曲」が披露されました。第3部は「琴の響」と題し、大正琴・ススキの21名のメンバーが、ヴァイオリン・フルート・箏など多彩な楽器とコラボレーションしました。3章構成の「組曲 オーバーザレインボーワールド」をはじめ、「哀愁のカサブランカ」など耳に馴染みのある曲を観客は堪能しました。

とやま舞台芸術祭2017 筏井豊華翔プロデュース
「一風に舞い波におどるー民謡舞踊公演」

10月22日(日)午後2時から、県利賀芸術公園・利賀大山房に於いて、とやま舞台芸術祭2017筏井豊華翔プロデュース「一風に舞い波におどるー民謡舞踊公演」を開催しました。当日は台風上陸による悪天候でしたが、大勢のお客様にご来場いただきました。

第1部の「民謡公演 ふる里の心を唄う」は「伊勢音頭」で幕が上がり、「長崎ぶらぶら節」など他4曲が、歌手の村松喜久則さん、京極加津恵さん、長岡すみ子さんによつて唄いあげられ、途中の出演者によるトークも会場を大いに盛り上げました。

第2部「和の響き」では、水舞流 越中八幡太鼓保存会による迫力あるダイナミックな八幡太鼓の演奏が会場いっぱいに響き渡り、観客は熱気に包まれました。



第1部 「大漁唄い込み」



第2部 「清流打ち」



第3部 「北前船回想記 海風に祈る」

続く第3部では「北前船回想記 海風に祈る」を上演。江戸時代から明治中期、日本海沿岸を航行した北前船の航路に沿って全国の民謡を物語の調べに乗せて披露しました。村松喜久則さん、京極加津恵さん、長岡すみ子さんをはじめ、語りの寺山晋さん、華の会、佐藤松子流松博会、北陸琴民謡学院、長岡すみ子の会、北陸秀城会、越中八幡太鼓保存会の総勢約50名による舞台は、人々の生き様を活き活きと描きながら、観客を壮大な民謡の旅へと誘いました。

第40回富山県子どもフェスティバル

第40回富山県子どもフェ

スティバルの展示部門を11月11日(土)～13日(月)にわたり富山県民会館美術館にて開催しました。児童画458点、書694点、写真24点、童画13点の応募があり、子どもたちの瑞々しい感性にあふれた意欲作が会場いっぱい展示されました。文芸部門には、創作童話47点、詩8点、短歌6点、俳句397点、川柳1点の応募がありました。

海外からの特別展示として、ハンガリーのハイドゥー・ハビハール県・ハイドゥーナーナーシュ、中国の遼寧省・上海、韓国の江原道、

ロシアの沿海地方、アメリカのオレゴン州、ブラジルのサンパウロ州、リトニア、オーストラリア、ポーランドの計9か国173点の児童画が展示されました。また、ハンガリーのハイドゥー・ハビハール県・ハイドゥーナーナーシュ、韓国、オーストラリア、ベルギー、アメリカの子どもたちからは創作童話21作品が特別に寄せられました。

11月12日(日)に富山県教育文化会館で行われた展示部門では、県内16団体の子どもたちによる邦楽、剣詩舞、民踊、邦楽囃子、洋舞、洋楽、日舞が披露され

ました。子どもたちは日頃の練習の成果を思う存分発揮し、元気溢れるステージが展開されました。また特別公演は40回という節目の年ということ、今年には海外から4団体が参加しました。ハンガリー・ゴールデン・ストロー・フォーク・ダンス・グループによる民俗舞踊「マジャローズ村の踊り」、韓国江原道のリトルDOMOによる演劇「犬小屋のお祖母さん」、中国遼寧省の瀋陽民族芸術学校による雑技・音楽・舞踊、ハンガリー・劇団プレイヤーズ・スタジオ・デブレツェンによる演劇「マティとガチョウ」(日本語上演)が披露され、各団体の素晴らしい舞台に、

観客からは大きな拍手が送られました。

終演後には展示部門表彰式が行われ、海外4団体に楯とメダルが、県内の出演者の中から42名には奨励賞が加藤淳芸文協会会長より贈呈されました。なお、展示部門・文芸部門大賞受賞者、展示部門奨励賞受賞者は次のとおりです。

【大賞】受賞者(敬称略)

◎展示部門

(児童画)

(書)

(写真)

(童画)

◎文芸部門

(創作童話)

(詩)

(俳句)

【展示部門奨励賞】受賞者(敬称略)
四十住一葉 明瀬 雛乃
伊藤 聡美 大木 郁乃
清水美莉花 高塚ほまり
水越 陽香 水野 紗希
柳澤 遥奈 練合 姫文
森川 智佳 森川 日向
澤野 優和 パリーマヤ
米原悠有子 日野 愛菜
東 瑠果 市野 桜空
井東菜々子 大田 昂輝
申田 美咲 竹部 凜音
能松 瑚乃 福田 晴真
宮田 麻葵 山田 葉奈
和島 千尋 片山 咲紀
木花ひかり 草野 友花
車谷 李琉 小池 咲樂
瀬戸あおい 高林 楓
中田美玖里 野口 七海
馬場 心花 早瀬 由那
森 愛莉 應矢 理凪
沖田 唯 泉田結美成



開会式でゴールデン・ストロー・フォーク・ダンス・グループ (ハンガリー) の歌声が披露された



展示部門



ゴールデン・ストロー・フォーク・ダンス・グループ (ハンガリー)



リトルDOMO (韓国江原道)



瀋陽民族芸術学校 (中国遼寧省)



劇団プレイヤーズ・スタジオ・デブレツェン (ハンガリー)

平成29年度 県民ふれあい公演

平成29年度県民ふれあい公演の最初の公演が、**8月24日(木)に水戸田保育園**に於いて行われました。射水市立射北中学校吹奏楽部がお揃いのTシャツを着て「ジブリ・ソングス」や「ミッキーマウス・マーチ」など園児が好きな曲を演奏。園児たちは一緒に歌ったり、手拍子をしたりして大いに楽しみました。また、短い曲を演奏しながら楽器紹介も行い、楽器を演奏する楽しみを伝えました。



8月24日 水戸田保育園

10月3日(火)に朝日町立さみさと小学校にて行われた能楽と詩吟剣舞の公演では、富山県宝生会と渋川流剣詩舞道美真会が出演。能楽公演では、佐野玄宜さんが能楽について分かりやすく解説し、「鞍馬天狗」の地謡を生徒が声に出してみる体験もありました。次の詩吟剣舞公演では、演目の場面について丁寧な解説を加えながら情景が目に浮かぶような舞を力強く披露しました。



10月3日 朝日町立さみさと小学校

10月11日(水)、かづみ認定こども園では、洋楽と合唱の公演が開催されました。最初の洋楽公演は、チェロの井上貴信さんとピアノの藤井亜里沙さんが「愛の挨拶」や園児に馴染みのある「となりのトトロ」など4曲を披露。美しい音色に園児たちは目を輝かせて聴いていました。次の合唱団「SATOKO」とピアノ美蔦真澄さんの公演は、「森のくまさん」や坂本弁護士の妻、都子^{さとこ}さんが作詞した「あなたの心に」など様々な曲を披露し、心に残る公演となりました。



10月11日 かづみ認定こども園

10月17日(火)は、東般若保育園に於いて大正琴の琴伝流ミュージックBoxピュア燦ス、洋舞の県洋舞協会が出演。大正琴公演では、「おどるポンポコリン」や「サザエさん」など園児たちは大きな声で一緒に歌いながら演奏を聴いていました。洋舞公演では「そして、森の中へ…」など洗練された身のこなしに園児たちは真剣に見入っていました。最後の「みんなで踊ろう！ちびっこカウボーイ」では、園児たちは楽しそうに出演者と一緒に踊っていました。



10月17日 東般若保育園

10月31日(火)に上滝保育園にて行われた公演では、大正琴の琴生流菊八重とやまと洋楽のジーラソーレが出演。最初の大正琴公演では、「リズム体操きよしのズンドコ節」など3曲を演奏。園児たちはリズム体操の振付を教えてもらい、大正琴の演奏に合わせて体を大きく動かしていました。次の洋楽では、「愛の挨拶」などピアノとヴァイオリンの演奏に加えて、朗読「月の光」も披露。息の合った美しい演奏と優しい朗読が会場に響きわたり、心温まる公演でした。

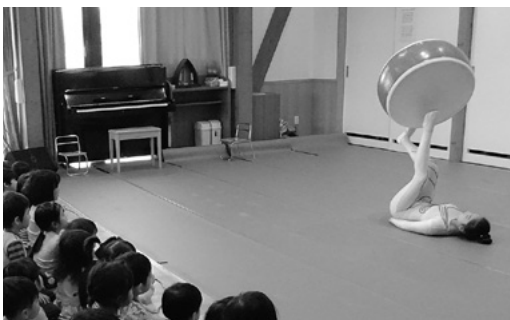


10月31日 上滝保育園



11月5日 黒部市立愛本公民館

11月5日(日)は黒部市立愛本公民館で洋舞と洋楽の公演が行われました。洋舞公演にはニシムラヤスコダンスフアクトリー、大川都バレエ教室が出演。可愛らしい衣装を身にまとい、感性豊かな踊りを披露。次の洋楽公演では、とやまレディースオーケストラOASISが「花のワルツ」から「ふるさとの空」まで幅広いレパートリーを披露。オーケストラならではの迫力ある演奏に観客たちは真剣に聴き入っていました。観客から質問タイムもあり、洋舞と洋楽について理解を深めました。



11月13日 富山聖マリア保育園

11月13日(月)に富山聖マリア保育園で行われた公演には、洋楽のTORIO PAUL、中国遼寧省・瀋陽民族芸術学校、ハンガリー・ゴールドデン・ストロー・フォーク・ダンス・グループが出演。フルート、ピアノ、ファゴットで「どんぐりころころ」他3曲を演奏したほか、中国の青少年による雑技、舞踊、笛などの高度な演技、ハンガリーのスピーディで力強い民俗舞踊と、バラエティと国際色豊かなステージとなりました。園児たちは間近で見る演技の迫力に歓声をあげていました。



11月13日 かたかご幼稚園かたかご保育園

同日、かたかご幼稚園・保育園では、和田朝子舞踊研究所の洋舞に続き、韓国とハンガリーの劇団が演劇を上演しました。洋舞は「ドレミの歌」「はじめてのおつかい」他5曲のリズム感溢れる演技を披露し、韓国江原道から来日した児童劇団リトルDOMOは、家族への思いやりを考えさせる演劇「犬小屋のお祖母さん」を、ハンガリーの劇団プレイヤーズ・スタジオ・デブレツェンは、流ちょうな日本語で「マティとガチョウ」を熱演。会場は大いに盛り上がりました。



11月14日 さみどり認定こども園

11月14日(火)、さみどり認定こども園での公演には、邦楽の沢井箏曲院さつき会、韓国・リトルDOMO、ハンガリー・プレイヤーズ・スタジオ・デブレツェンが出演しました。邦楽は箏で「大きな古時計」「さんぽ」などを演奏し、園児が曲に合わせて歌うシーンもありました。リトルDOMOの演劇では、韓国語上演ながら園児たちは舞台に引き込まれるように見入り、プレイヤーズ・スタジオは歌や音楽も交え、観客参加型の皆で一緒に楽しむスタイルの演技を披露しました。



11月14日 富山市立杉原中学校

同日、富山市立杉原中学校では、県洋舞協会と中国遼寧省・瀋陽民族芸術学校、ハンガリー・ゴールドデン・ストロー・フォーク・ダンス・グループが出演。洋舞は6名のダンサーが「おかめひよとこく花笠」「エスメラルダのバリエーション」他2曲の様々なスタイルの舞踊を、瀋陽民族芸術学校は民俗舞踊や、ソロやデュエットの歌唱、高い技術の笛の演奏や息をのむ曲芸を披露。最後は力強くアップテンポなハンガリーの民俗舞踊が公演を締めくくり、盛大な拍手が送られました。

● およろこびの人々 ● (平成29年8月以降受賞順・敬称略・記名順不同)

全国高等学校定時制通信制教育

文部科学大臣表彰

加藤 淳

民謡民舞少年少女全国大会

民謡日本一決定戦

コンクール民舞団体の部 優勝

富山華の会

モナコ公国文化功労勲章

シュヴァリエ章

小泉 邦子
舟本 幸人

大野 時男
亀谷 政春
黒田 芳春
神保 孝夫

平成29年度富山県部門功労

(文化分野)表彰

富山県写真連盟

富山地方鉄道吹奏楽団

第65回二科会写真部展 会員推挙

中尾 譲治

平成29年度北日本新聞文化賞

藤子不二雄(A)

富山県婦人会

平成29年度北日本新聞文化功労賞

能作 克治

平成29年度北日本新聞芸術選奨

吉本 浩二

岡村 美南

改組新第4回日展

初入選

出町 睦子

志観寺 愛

川崎 典子

中村 友希

室田 華苑

横山 丈樹

平成29年度富山県功労表彰

海内 保

氷見 哲正

舟本 幸人

富山県邦楽協会

富山県民謡連合会

布橋灌頂会実行委員会

第22回とやま国際草の根交流賞

山辺 知代

平成29年度富山県教育功労表彰

神田 賢二

山本 広志

改組新第4回日展 会員賞

得地 秀生

平成29年度富山県芸術文化協会表彰

感謝状

明地 千鶴

谷田 宗善

沙魚川玲子

安森登志子

加須屋美枝甫

田伏 南光

江田多美子

奨励賞

瀬尾雅加寿

三羽 環

松下 覺

鍋島 憲

藤間 邦実

三吉志代子

清水百佳子

坂田 和美

小西麻奈美

越後田希子

齊田 和恵

楠 星泉

山崎 永山

嶺 瑛水

村井 義治

渡辺 洋輔

谷上 大輔

橘 恭幸

吉澤 克仁

戸島 園恵

森山 一典

藤間 睦月

藤間 柚奈見

藤間 寿賀舞

高木 智裕

経沢 志月

笹川 友和

中村 公紀

高井由香里

新井希来理

江蔵 美鈴

藤本 陽南

鈴木 和

ジュニア奨励賞

上野 真彩

吉田 奈央

吉谷侑里子

島 美聡

吉田 祐子

島 彩乃

今村かすみ

緑川 雅月

中村 彩実

小熊 夢唯

布村 悠稀

布村 瑞稀

古井 晴香

横田ほの華

宇野津達也

安念千重子

第4回富山ひまわり賞 奨励賞

平成29年度地域文化功労者表彰

● ご寄付 ●

劇団文芸座 30万円

芸文協事業への支援として

富山ハイドゥビハールデブ

レツェン(ハンガリー)友好

協会 10万円余

芸文協事業に参加したハンガ

リー団体の滞在費補助として

ご厚志に深く感謝し、皆様にご報告いたします。

小泉邦子さん・舟本幸人さん
モナコ公国文化功労勲章
シュヴァリエ勲章を受章

劇団文芸座理事の小泉邦子さん、舟本幸人芸文協専務理事のお二人が、モナコ公国の文化功労勲章シュヴァリエ勲章を受章されました。この章はモナコの文化振興や文化を通じた国際交流に尽力した方に贈られます。お二人は第16回モナコ世界演劇祭派遣事業でモナコ滞在中にモナコ公国アルベール2世公から直接授与されました。1997年には小泉博芸文協名誉会長が受章されています。



板倉均北日本新聞社社長による発起人代表のご挨拶



石井隆一県知事による祝辞

11月22日(水)にはANAクラウンプラザホテル富山で、約260人が出席した祝賀会が開かれ、海外からも、国際アマチュア演劇連盟会長のロブ・ヴァン・ヒュネヒテンさん(ベルギー)や劇団ブレイヤーズ・スタジオ・デブレツェン芸術監督のピンツェン・シュ・イシュトヴァーンさん(ハンガリー)もお祝いに駆けつけました。またお二人は「富山県の舞台技術の未来を担う若い人たちのために役立ててほしい」と富山ひまわり賞基金に200万円を贈られました。

美の祭典 越中アートフェスタ2017

11月18日(土)〜22日(水)まで、富山県民会館美術館と展示室、ギャラリー、ロビーにて「美の祭典 越中アートフェスタ2017」を開催し、10,554人が来場する賑わいを見せました。

今回は平面部門で388点、立体部門で70点、合わせて458点の作品応募がありました。今年から一人何点でも応募できるよう規定が変更され、昨年度より総出品数が22点増加しました。審査の結果344点が入選し、県民会館ロビーから2階ギャラリーに至るまで力作が展示され来場者たちの目を楽しませました。

子どものための絵画ワークショップなど、多彩な交流事業も実施しました。会期終了後、主な入賞作品は、県高岡文化ホール、北日本新聞社新川支社ギャラリー、北日本新聞社砺波支社ギャラリーを会場とした巡回展で12月中旬まで展示されました。



開会式

平面部門は池田愛花里さんの「腐敗、朽ちず」が、立体部門は中山朱津子さんの「耀」が大賞を受賞し、県知事賞と北日本新聞社長賞などが贈られました。表彰式後には、受賞者が作品への思いや創作のきっかけなどを話すクロストークが行われ、出品者は真剣に耳を傾けていました。また期間中には、学生によるアートマーケットや



クロストーク

第12回富山県芸術文化協会
北日本新聞社杯ゴルフ大会



表彰式・懇親会

第12回富山県芸術文化協会「北日本新聞社杯ゴルフ大会」は、10月10日(火)に富山カントリークラブで、県内の芸術文化関係者の中からゴルフ愛好者40名が集い、開催しました。昨年よりも多くの方にご参加いただき、絶好のゴルフ日和ともいえる秋晴れのもと、プレーヤーたちは白熱したプレーを展開して交流を深めました。



左から寺岡伸清さん、濱田興隆さん、小林雄太さん

知的障害者らでつくる楽団「ラブバンド」代表の濱田興隆さんが見事総合優勝され、アイザック小杉文化ホール館長の寺岡伸清さんと(株)新富観光サービスの小林雄太さんがそれぞれコース優勝されました。プレー後には同クラブで表彰式と懇親会が開かれました。各賞の受賞者に賞品が贈られ、上位入賞者には、板倉均北日本新聞社社長よりトロフィーなどが贈呈されました。参加者たちはプレーを振り返りながら、親睦を深めました。

次回も、皆様お誘い合わせの上、多数のご参加を心よりお待ちしております。

平成29年度

芸術文化指導者招へい事業 (洋舞・オーケストラ・邦楽)

【洋舞部門】

(中川文可プロデューサー)

9月17日(日)～18日(月・祝)

砺波市出町子供歌舞伎曳山会館、富山市民芸術創造センター

講師Ⅱヴァーツラフ・ヤ

ナチェク先生(チェ

コ・プラハ芸術大

学音楽舞踊学部副

学部長国際交流担

当、舞踊学科長)

県洋舞協会所属団体の子どもたちを中心にバレエ・ダンスやセンターレッスンの



(洋舞部門) ヴァーツラフ・ヤナチェク先生

ど、クラシックバレエのレッスンをしていただきました。

【オーケストラ部門】

(又場龍大プロデューサー)

9月23日(土・祝)～24日(日)

富山市民芸術創造センター
講師Ⅱ米崎栄和先生

(指揮者)

大学生から社会人までの受講生がベートーヴェンの交響曲やホルストの組曲などを通して、オーケストラの演奏技術を学びました。



(オーケストラ部門) 米崎栄和先生

【邦楽部門】

(瀬尾雅加寿プロデューサー)

10月21日(土)～22日(日)

富山市民芸術創造センター
講師Ⅱ小野正志先生

(現代邦楽作曲家)

県邦楽協会会員や一般の方を対象に、「箏曲 万華鏡」や「通りゃんせ幻想曲」等の指導をしていただきました。受講者は熱心に練習に取り組みました。



(邦楽部門) 小野正志先生

もよおしの記録と案内

第28回グランパバ・ママありがとう
絵手紙展
9月20日(水)～9月28日(木)
富山国際会議場1階交流ギャラリー

第36回叢声楽苑フレンドリーコンサート
9月24日(日)
サンフォルテホール

楽翠亭美術館特別企画展「形の素」
9月29日(金)～12月19日(火)
楽翠亭美術館

さわやかコンサート
林亜希子、石川操デュオリサイタル
9月30日(土)

富山市民プラザアンサンブルホール
内山邸 観月の会
10月7日(土)

富山県民会館分館 内山邸
第5回瞳山会尺八演奏会
10月9日(月・祝)

砺波市文化会館 大ホール
演人全開 血が滾ってきたぜ!
第20回公演
10月20日(金)～10月22日(日)

富山県民小劇場オルビス
第27回富山玄潮会書展
10月21日(土)～10月23日(月)

富山県民会館ギャラリーA
第22回書燈社書作展
10月27日(金)～10月29日(日)

富山県高岡文化ホール3F
第29回富山県高等学校文化祭
10月28日(土)～10月30日(月)

富山県民会館 他
国際北陸工業サミット連携事業
豪農の館「内山邸」を生ける
「いけばなと工芸の出会い展」
10月28日(土)～11月5日(日)

富山県民会館分館 内山邸
Culture NIPPON シンポジウム in 富山
10月29日(日)

富山国際会議場 大手町フォーラム

公開講座 水谷ちかこ先生による
ピアノが楽しく弾きやすくなるコツと
その伝え方
10月30日(日)
富山市民プラザ2階ふれんどう

富山市民プラザ2階ふれんどう
耀の会 いけばな展「耀」結びころろ
11月3日(金・祝)～11月4日(土)

北日本新聞社ギャラリー
第28回富山県高等学校日本音楽演奏会
11月4日(土)

富山県民会館
富山県民会館分館 小ホール
海外公演・チェコ・プラハ
年を彩るかな書作品展
11月11日(土)～11月12日(日)

星の街ギャラリー
富山・石川交流活性化事業
百花繚乱 大伴家持生誕1300年記念
高岡園遊会2017
11月12日(日)

富山県高岡文化ホール
さつき会 尺八演奏会
11月18日(土)

北日本新聞ホール
第24回秋を彩る北日本いけばな展
11月18日(土)～11月19日(日)

新川文化ホール
第2回大正夢の集い
11月23日(木・祝)

富山県民会館ホール
Yoro's Music Factory Yasuda
立ち上げ公演
11月23日(木・祝)

若鶴大正蔵
男声合唱団 K&Kグループ 第38回演奏会
11月26日(日)

富山県民会館ホール

富山県民会館ホール

コーロ・ピアーチエ15th Concert
12月2日(土)
富山市民プラザアンサンブルホール

富山大学芸術文化学部・パタナシン芸術
大学 交流展
12月9日(土)～12月17日(日)

富山市民ガラス美術館5階ギャラリー1・2
第58回定期演奏会
12月9日(土)

富山県教育文化会館
ダンスFa・レゾナンスダンスライヴ
Vol.7 「聖夜の肖像」
12月10日(日)

富山市民プラザ マルチスタジオ
第27回富山市民クリスマス
12月15日(金)

富山県教育文化会館
第九交響曲 歓喜の夕べ2017
12月24日(日)

オーバード・ホール
ぼくとわたしのコンサートデビュー
「夢いっばい未来へ響くオーケストラ」
1月6日(土)

富山県民会館ホール
第5回 Photo 写楽展
1月6日(土)～1月8日(月)

富山県民会館 ギャラリーA
親子(未就学児)のための
クラシックコンサート
1月7日(日)

富山県民小劇場オルビス
西川扇城緒師籍30周年記念
第2回西川流緒の会舞踊会
1月8日(月・祝)

富山県高岡文化ホール
祈りと悠久・林 清納展
1月20日(土)～1月28日(日)

砺波市美術館
第18回こやま青少年伝統芸能祭
1月21日(日)

富山県教育文化会館

富山県教育文化会館

富山シティファイルホームニー
第44回定期演奏会
1月21日(日)
オーバード・ホール

今井顕ピアノ公開レッスン
2月11日(日)
北日本新聞ホール

バレнтаインコンサート
「小さな幸せをあなたに」
2月12日(月)

富山市民プラザアンサンブルホール
第54回富山大学合唱団定期演奏会
2月23日(金)

富山県教育文化会館
第25回春を彩る北日本いけばな展
3月1日(木)～3月6日(火)

高岡大和4階催事ホール
劇団P.O.D. 第49回公演
「フロノスChronosi」
3月10日(土)～3月11日(日)

高岡市生涯学習センター・ホール
合唱団「楽音樹」 第8回演奏会
3月11日(日)

富山県民会館ホール
I・DEVOU CONCERT
3月12日(月)

富山県教育文化会館
第35回富山県青少年音楽コンクール
予選・3月17日(土)～3月18日(日)
本選・3月21日(水・祝)

北日本新聞ホール
池坊高岡支部花展
3月17日(土)～3月18日(日)

富山県高岡文化ホール
第35回富山県新人演奏会
3月18日(日)

北日本新聞ホール
詩と彫刻が織りなす 熊谷喜美子展
3月27日(火)～4月1日(日)

富山県民会館美術館
民友会結成35周年記念民踊まつり
4月22日(日)

富山県高岡文化ホール 大ホール

第8回富山国際現代美術展2018
ART/X/TOYAMA
4月28日(土)～5月6日(日)
新川文化ホール 展示場及び野外

浅岡節夫パースペイバトリオンリサイタル
4月29日(日・祝)

富山市民プラザアンサンブルホール
谷井よう子舞踊研究所 第13回発表会
5月4日(金・祝)

富山県教育文化会館
富山芙蓉吟詠会 第11回吟道大会
5月6日(日)

富山市民プラザアンサンブルホール
ドイツ・リンゲン
第15回世界こども演劇祭 壮行公演
6月3日(日)

高岡波文化ホール

訃報

洋画家で元県洋画連盟委員長、芸文協参議の野上祇麿先生が平成29年10月23日にご逝去されました。芸文協創設当初から協会の発展に大きなご尽力をいただきました。

生前、富山県の芸術文化の振興と発展、また芸文協の諸事業に対して多大なご貢献をいただきましたことに深く感謝いたしますとともに、ご冥福を心からお祈りいたします。